

テキストの訂正

- 4 ページ [証明] の (2) 「後半の結果はの次の式」

$$\text{誤：} \bigcup_{i=1}^n A_i = \quad \Rightarrow \quad \text{正：} \bigcap_{i=1}^n A_i =$$

- 4 ページ [証明] の (3)

$$\text{誤：} \bigcup_{i=1}^{\infty} A_i = \quad \Rightarrow \quad \text{正：} \bigcap_{i=1}^{\infty} A_i =$$

- 5 ページ演習問題 1.2-4(1)

$$\text{誤：} \bigcap_{i=1}^{\infty} \quad \Rightarrow \quad \text{正：} \bigcup_{i=1}^{\infty}$$

- 5 ページ演習問題 1.2-4(3)

$$\text{誤：} [a, b) \quad \Rightarrow \quad \text{正：} [a, b - 1] \quad \text{ただし、} a \leq b - 1$$

- 5 ページ 「1.3 確率」 から下へ 2 行

$$\text{誤：「考えらるとき」} \quad \Rightarrow \quad \text{正：「考えられるとき」}$$

- 6 ページ 7 行目

$$\text{誤：「確率が定めら、」} \quad \Rightarrow \quad \text{正：「確率が定められ、」}$$

- 8 ページ 下から 5 行目

$$\text{誤：「定理 1.3(3) より」} \quad \Rightarrow \quad \text{正：「定理 1.2(3) より」}$$

質問と回答

- 定理 1.3 の証明で、 $B_1 = A_1$ なのに $A_i \supset B_i$ ($i = 1, 2, \dots$) とありますが、 $i = 1$ のときは除かなくてもよいのですか。

$A_i \supset B_i$ は、「 B_i の要素は A_i の要素」という意味で使っています。「真部分集合」に限定していません。

- 証明はできないといけませんか？

少なくとも証明を理解してください。簡単な定理や命題の証明は、試験にも出ます。

- 質問に行きたいのですが。オフィスアワーはいつですか。

研究室に居て、忙しくなければいつでも対応します。月曜日と水曜の午後 3 時まで、だいたい、研究室に居ます。